

令和5年度 喬木村地球温暖化防止実行計画策定業務（区域施策編）

事業年度	令和5（2023）年度
エリア	長野県喬木村
契約先	喬木村
業務概要	村の地域特性を踏まえた将来像、脱炭素シナリオの作成、二酸化炭素排出量の削減目標、再生可能エネルギー導入目標を設定し、その実現に向けた施策や推進体制の構築、ロードマップを作成することにより、温室効果ガス排出量等の現状分析及び将来推計分析等を精査するとともに、地球温暖化防止の推進に関する法律に基づく地方公共団体実行計画（区域施策編）案を作成することを目的とした業務です。
業務内容	<p>(1) 基礎情報の収集及び現状分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ①国・県等の関連施策の整理 ②村の地域特性・課題の分析 ③アンケート調査の実施 ④各部門における省エネ方法の洗い出しと、効果検証 ⑤再生可能エネルギーの導入に関する基礎情報の収集及び現状分析 <p>(2) 区域内の温室効果ガス排出量の推計</p> <p>(3) 将来ビジョン・脱炭素シナリオの作成</p> <p>(4) 再エネの利用促進に係る再生可能エネルギー導入目標の作成</p> <p>(5) 将来ビジョン等を実現するために必要な政策及び指標の検討</p> <p>(6) 喬木村地球温暖化防止実行計画（区域施策編）案のとりまとめ</p> <p>(7) 村が開催する喬木村脱炭素社会推進委員会への出席及び技術的助言等の実施</p>
成果物	<p>本業務に作成された素案を元に喬木村脱炭素社会推進委員会で審議し、村が策定した計画が下記で公開されています。</p> <p>喬木村地球温暖化防止実行計画（区域施策編）</p> <p>※公開準備中</p>

令和5年度 高森町地球温暖化防止実行計画策定業務（事務事業編）

事業年度	令和5（2023）年度
エリア	長野県高森町
契約先	高森町
業務概要	<p>高森町として、国の地球温暖化防止実行計画で定められた「2030年までのCO₂排出量を2013年比-50%に削減する」という目標に適合した削減を実行するため、以下の業務を行いました。</p> <p>（1）温室効果ガスの排出量の確認 （2）温室効果ガス削減の計画素案の検討及び同計画に対するマネジメント素案の作成</p>
業務内容	<p>（1）温室効果ガスの排出量の確認 町が管理する町内施設のエネルギー使用量を精査・集計し、発生する温室効果ガス（CO₂）の排出量を算定しました。基準年の2013年度については2018年度に弊社が受託して地球温暖化防止実行計画（事務事業編）を策定した際のデータを使用しています。直近の2022年度のエネルギーデータ（電気、ガス、灯油、ガソリン、重油等の使用量）については、町が収集しているデータの提供を受けています。排出量は、総排出量のほか、エネルギー源別の排出状況、施設別等で分析して、分析結果を、以下の（2）の検討に反映しています。</p> <p>（2）温室効果ガス削減の計画素案の検討及び同計画に対するマネジメント素案の作成 2013年度の温室効果ガス排出量を基準に、2030年度までに60%削減する数値目標を設定して、削減目標を達成するために必要な省エネ機器（LED照明、高効率空調機器など）や再生可能エネルギー機器（太陽光発電、小水力発電、バイオマスボイラー等）、再生可能エネルギーでの充電を前提とした電動車両(EV)等導入の素案を作成しました。特にエネルギー消費が大きい施設等については現地調査を行い、詳細を把握して素案を反映しました。</p>
成果物	<p>本業務に作成された素案を元に町が策定した計画が下記で公開されています。</p> <p>高森町地球温暖化防止実行計画（事務事業編） https://www.town.nagano-takamori.lg.jp/docs/28972.html</p>

令和5年度 中川村地球温暖化対策実行計画策定業務（区域施策編）

事業年度	令和5（2023）年度
エリア	長野県中川村
契約先	中川村
業務概要	村の地域特性を踏まえた将来像、脱炭素シナリオの作成、二酸化炭素排出量の削減目標、再生可能エネルギー導入目標を設定し、その実現に向けた施策や推進体制の構築、ロードマップを作成することにより、温室効果ガス排出量等の現状分析及び将来推計分析等を精査するとともに、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく地方公共団体実行計画（区域施策編）案を作成することを目的とした業務です。
業務内容	<p>(1) 基礎情報の収集及び現状分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ①国・県等の関連施策の整理 ②村の地域特性・課題の分析 ③アンケート調査の実施 ④各部門における省エネ方法の洗い出しと、効果検証 ⑤再生可能エネルギーの導入に関する基礎情報の収集及び現状分析 <p>(2) 区域内の温室効果ガス排出量の推計</p> <p>(3) 将来ビジョン・脱炭素シナリオの作成</p> <p>(4) 再エネの利用促進に係る再生可能エネルギー導入目標の作成</p> <p>(5) 将来ビジョン等を実現するために必要な政策及び指標の検討</p> <p>(6) 中川村地球温暖化対策実行計画（区域施策編）案のとりまとめ</p> <p>(7) 村が開催する環境審議会への出席及び技術的助言等の実施</p>
成果物	<p>本業務に作成された素案を元に中川村環境審議会で審議し、村が策定した計画が下記で公開されています。</p> <p>中川村地球温暖化対策実行計画（区域施策編）</p> <p>https://www.vill.nakagawa.nagano.jp/soshiki/kensetsu/9793.html</p>

令和4年度 喬木村地球温暖化防止実行計画策定業務（事務事業編）

事業年度	令和4（2022）年度
エリア	長野県喬木村
契約先	喬木村
業務概要	<p>喬木村として、国の地球温暖化防止実行計画で定められた「2030年までのCO₂排出量を2013年比-50%に削減する」という目標に適合した削減を実行するため、以下の業務を行いました。</p> <p>（1）温室効果ガスの排出量の確認 （2）温室効果ガス削減の計画素案の検討及び同計画に対するマネジメント素案の作成 （3）環境マネジメントシステム「いいむす21」の導入支援</p>
業務内容	<p>（1）温室効果ガスの排出量の確認 村が指定する40施設のエネルギー使用量を調査し、そこから発生する温室効果ガス（CO₂）の排出量を算定しました。基準年の2013年度および直近の2021年度のエネルギーデータを入手し、対象施設等を調査しています。排出量は、総排出量のほか、エネルギー源別の排出状況、施設別等で分析して、分析結果を、以下の（2）（3）の検討に反映しています。</p> <p>（2）温室効果ガス削減の計画素案の検討及び同計画に対するマネジメント素案の作成 2013年度の温室効果ガス排出量を基準に、2030年度までに50%削減する数値目標を設定して、削減目標を達成するために必要な省エネ機器や再生可能エネルギー機器、再生可能エネルギーでの充電を前提とした電動車両（EV）等導入の素案を作成しました。特にエネルギー消費が大きい施設等については現地調査を行い、詳細を把握して素案を反映しました。</p> <p>（3）環境マネジメントシステム「いいむす21」の導入支援 村担当者と南信州広域連合担当者との環境マネジメントシステム・南信州いいむす21導入に向けた協議開始を支援しました。</p>
成果物	<p>本業務に作成された素案を元に村が策定した計画が下記で公開されています。</p> <p>喬木村地球温暖化防止計画（事務事業編） https://www.vill.takagi.lg.jp/doc/2023122600017/</p>

令和4年度 地域脱炭素移行・再エネ推進交付金事業計画書等作成業務

事業年度	令和4（2022）年度
エリア	長野県高森町
契約先	高森町
業務概要	令和4年3月に策定した『2050年カーボンニュートラルアクションプラン【高森町地球温暖化防止実行計画（区域施策編）】』を具現化するため、令和5年度の環境省補助事業『二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金（地域脱炭素移行・再エネ推進交付金）』採択に向け、高森町にとって最適な交付金の交付対象事業の選定を始め、採択に必要な事業計画の立案・提案や計画書作成等を行うことを目的とした業務です。
業務内容	<p>(1) アクションプランを具現化するために脱炭素先行地域づくり事業、重点対策加速化事業の内どちらが高森町に適しているか検討を行い、町と協議の上重点対策加速化事業を選定しました。</p> <p>(2) 補助金の実施要領に定める事業の要件、交付対象事業の内容を精査するとともに、アクションプラン具現化のために必要な交付対象事業の内容を検討し、町へ提案しました。</p> <p>(3) 補助金の作成要領に定める地域脱炭素移行・再エネ推進事業計画書等を作成しました。</p> <p>(4) 上記(1)～(3)のために必要な現地踏査や資料収集、データ分析等を行いました。</p>
成果物	<p>本業務に作成された素案を元に町が策定した計画が下記で公開されています。</p> <p>※環境省「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（重点対策加速化事業）」に選定</p> <p>地域脱炭素移行・再エネ推進事業計画 https://www.town.nagano-takamori.lg.jp/docs/18175.html</p>

飯島町地球温暖化対策実行計画策定業務（区域施策編）

事業年度	令和4（2022）年度～令和5（2023）年度
エリア	長野県飯島町
契約先	飯島町
業務概要	町の地域特性を踏まえた将来像、脱炭素シナリオの作成、二酸化炭素排出量の削減目標、再生可能エネルギー導入目標を設定し、その実現に向けた施策や推進体制の構築、ロードマップを作成することにより、温室効果ガス排出量等の現状分析及び将来推計分析等を精査するとともに、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく地方公共団体実行計画（区域施策編）案を作成することを目的とした業務です。
業務内容	<p>(1) 基礎情報の収集及び現状分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ①国・県等の関連施策の整理 ②町の地域特性・課題の分析 ③アンケート調査の実施 ④各部門における省エネ方法の洗い出しと、効果検証 ⑤再生可能エネルギーの導入に関する基礎情報の収集及び現状分析 <p>(2) 区域内の温室効果ガス排出量の推計</p> <p>(3) 将来ビジョン・脱炭素シナリオの作成</p> <p>(4) 再エネの利用促進に係る再生可能エネルギー導入目標の作成</p> <p>(5) 将来ビジョン等を実現するために必要な政策及び指標の検討</p> <p>(6) 飯島町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）案のとりまとめ</p> <p>(7) 町が開催する地球温暖化対策実行計画策定委員会への出席及び技術的助言等の実施</p>
成果物	<p>本業務に作成された素案を元に飯島町地球温暖化対策実行計画策定委員会で審議し、パブリックコメントを経て町が策定した計画が下記で公開されています。</p> <p>令和5年度 飯島町カーボンニュートラル実行計画 https://www.town.iijima.lg.jp/soshikiichiran/juminzeimuka/seikatsukankyokakari/kankyoeisei/renewable/4069.html</p>

令和3年度 高森町地球温暖化防止実行計画策定業務（区域施策編）

事業年度	令和3（2021）年度
エリア	長野県高森町
契約先	高森町
業務概要	令和2年度に高森町が策定した『令和2年度高森町地球温暖化防止抑制等調査・研究業務調査報告書』及び令和3年度に策定する『令和3年度 高森町再エネ導入戦略策定業務委託』の内容を踏まえ、平成29年3月環境省総合環境政策局環境計画課監修の「地方公共団体実行計画（区域施策編）策定・実施マニュアル」を参考に、高森町の特長や現状等に即した『高森町地球温暖化防止実行計画（区域施策編）』を策定することを目的とした業務です。
業務内容	<p>(1) 調査・研究及び再エネ導入戦略の内容を踏まえ、以下の項目を整理・検証・見直ししました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①区域施策編策定の基本的事項・背景・意義 ②温室効果ガス排出量の推計・要因分析 ③計画全体の目標 ④温室効果ガス排出抑制等に関する対策・施策 ⑤域施策編の公表 <p>(2) 町が開催する再エネ導入戦略等検討委員会への出席及び技術的助言等の実施を行いました。</p> <p>(3) 上記（1）及び（2）をとりまとめ、『高森町地球温暖化防止実行計画（区域施策編）』素案を作成しました。</p>
成果物	<p>本業務に作成された素案を元に高森町再エネ導入戦略等検討委員会で審議を行い、町が策定した計画が下記で公開されています。</p> <p>2050年カーボンニュートラルアクションプラン https://www.town.nagano-takamori.lg.jp/docs/12944.html</p>